昭和21年12月20日第三種郵便物認可・5日・20日発行・購読料1カ年送料共11,000円・一部330円・海外購読料1カ年送料共航空便3万円～3万8千円（地域により異なる）

時計工藝新聞

発行所
㈱時計工藝新聞社
編集発行人　榎本卓生
本社　〒135-0044 東京都江東区越中島2-1-30
TEL03－3501－9727
FAX03－6458－8701
振替　00190－2－136947
HPアドレス
http://www.tokei-kougei.com/
Eメール　info@tokei-kougei.com

時計工藝新聞の購読と広告掲載のお申し込みは
☎03-3501-9727

和真を買収

全国に73直営店持つ総合型眼鏡専門企業

全株式を譲渡 100％子会社に

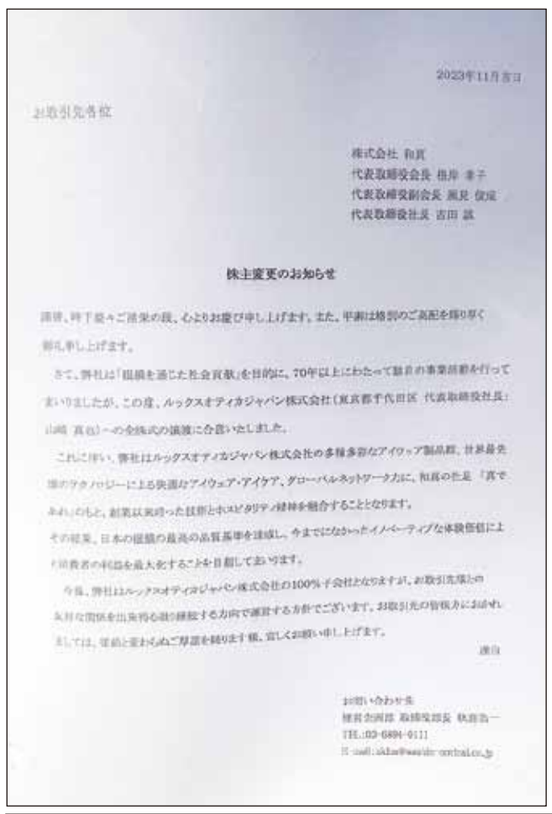
取引先にもすでに事情説明

ルックスオティカジャパン

世界最大のアイウエアメーカー「エシロール・ルックスオティカ」の子会社

世界最大のアイウエアメーカー、「エシロール・ルックスオティカ」の子会社である「ルックスオティカジャパン」（本社：東京都千代田区、山崎真也代表取締役社長）が、㈱和真（本社：東京都中央区銀座、吉田誠代表取締役）を買収することが明らかになった。㈱和真が全株式を譲渡し、ルックスオティカジャパンの100％子会社となることで合意した。既に㈱和真の社員や取引先らにも「株主の変更のお知らせ」などによる事情説明が行われており、手続きを終えると同時に詳細をルックスオティカジャパンから発表される予定。

手続き終了後詳細を発表



2023年11月吉日

お取引先各位

株式会社 和真
代表取締役会長 根岸孝子
代表取締役副会長 瀬見俊雄
代表取締役社長 吉田誠

株主変更のお知らせ

謹啓、時下益々ご清栄の段、心よりお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は「眼鏡を通じた社会貢献」を目的に、70年以上にわたって継続の事業活動を行ってまいりましたが、この度、ルックスオティカジャパン株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長：山崎 真也）への全株式の譲渡に合意いたしました。

これに伴い、弊社はルックスオティカジャパン株式会社の多種多彩なアイウェア製品群、世界最先端のテクノロジーによる快適なアイウェア・アイケア、グローバルネットワーク力に、和真の仕是「真であれ」のもと、創業以来培った技術とホスピタリティ精神を融合することとなります。

その結果、日本の眼鏡の最高の品質基準を達成し、今までになかったイノベーティブな体験価値による消費者の利益を最大化することを目指しております。

今後、弊社はルックスオティカジャパン株式会社の100%子会社となりますが、お取引先様との良好な関係を出来得る限り継続する方針でございます。お取引先の皆様方におかれましては、従前と変わらぬご厚誼を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

謹白

お問い合わせ先
総務企画部 取締役部長 秋葉浩一
[TEL:03-6494-0111]
E-mail:akiba@wasshi-orthalor.jp

消費者の利益最大化を目指す

日本の眼鏡の最高の品質基準を達成し

今回の買収で㈱和真はルックスオティカジャパンの多種多彩なアイウエア製品群、世界最先端のテクノロジーによる快適なアイウエア・アイケア、ネットワーク力により、日本の眼鏡の最高の品質基準を達成し、今までになかったイノベーティブな体験価値により消費者の利益を最大化することを目指す。また、取引関係については出来る限り継続する方針だという。

㈱和真は1951年に埼玉県浦和市（現さいたま市）の眼鏡専門店として創立された総合型眼鏡専門企業。プライベートブランドから各種国内外ブランドのメガネ・コンタクトレンズ、補聴器、光学機器の小売り、卸売り、貿易、フランチャイズチェーンの主宰など幅広く事業を展開している。店舗は東日本を中心に全国73の直営店、フランチャイズ12店、138のフレンドショップ加盟店があり、中国・天津にチェーン店を展開している。「全視界メガネ」は創業者の根岸享氏が開発した。

エシロール・ルックスオティカは、イタリアのアイウエアメーカーであるルックスオティカとフランスの光学機器メーカーであるエシロールの合併により2018年設立。世界150カ国で視力矯正用レンズ、フレームおよびサングラスのデザイン、製造および販売を手掛け、約1万8000店舗にてレイバン、オークリー、オリバーピープルズ、アランミクリなどの独自ブランドや、アルマーニー、バーバリー、ブルガリ、などのファッション業界の一流企業からライセンスを受けたトップブランドまで幅広く扱っている。

ルックスオティカジャパンはその子会社で1990年に設立。オークリー・ジャパンやミクリ・ジャパンなどとの合併買収を重ねながら成長、現在約500名の従業員を抱え卸売り、小売り及びeコマースなどを通じて日本の消費者向けにアイウエアやアパレル事業を展開。レイバン、オークリー、オリバーピープルズ、アランミクリのブランドを取り扱う小売店やデパート売り場を含めて約70店舗からなるネットワークを有する。また、川崎に倉庫があり、ルックスオティカ創業の地であるイタリア・ベッルーノと並び、めがねの世界3大産地とされる福井県鯖江市の福井めがね工業㈱を2018年に傘下に収めて研究開発センターやショールームを併設した最新工場を建設、日本製アイウエアのグローバルな需要に対応するための生産拠点としている。

気になるのはルックスオティカジャパンの親会社であるエシロール・ルックスオティカの狙いだ。5年前にルックスオティカジャパンが福井県鯖江市に新製造拠点を設けたときから、いずれルックスオティカが日本の眼鏡の小売市場に参入するとの見方が強かった。

実際、エシロール・ルックスオティカの大幹部がしばしば来日して日本の眼鏡店を視察するなど日本へ強い関心を示していた。そのため、大手チェーン店の株式構成が話題にされてもきた。それなのになぜ、いま㈱和真だったのか？

なぜ今「和真」なのかルックス社の狙いは

続3面へ

主なニュース

JTOが8日まで WINTER SALEを開催中（2面）

ジュエリータウンおかちまちは、12月4日から8日までの5日間、歳末・クリスマス商戦に向けて「JTO WINTER SALE」を開催している。

ジンズの新社長に田中亮氏が就任（3面）

㈱ジンズホールディングスは11月29日の取締役会で、12月1日付けで新たに田中亮氏の社長就任を決めた。

1月の国際宝飾展に720社が出展（4面）

2024年1月17日から20日に開催される「第35回国際宝飾展」は、前回比100社増の720社が出展する

貴金属地金相場旬報

日付	金	Pt	銀	円相場
11月17日(金)	10,615 〃	4,879円	130.02円	150.68円
20日(月)	10,522 〃	4,859 〃	128.26 〃	149.00 〃
21日(火)	10,456 〃	4,943 〃	126.50 〃	148.00 〃
22日(水)	10,528 〃	5,001 〃	128.04 〃	148.20 〃
24日(金)	10,602 〃	4,962 〃	128.59 〃	149.56 〃
27日(月)	10,653 〃	5,020 〃	132.00 〃	149.48 〃
28日(火)	10,624 〃	4,943 〃	132.77 〃	148.11 〃
29日(水)	10,682 〃	4,995 〃	133.87 〃	146.86 〃
30日(木)	10,679 〃	4,934 〃	133.21 〃	146.98 〃

・価格は店頭渡しグラム当たり小売価格（消費税込み）
・外国為替相場は米1ドル（午後5時現在の銀行間、中心相場）
―田中貴金属工業調べ―

経済低迷で中国の消費者意識はどう変わったのか

孟 祥鑫氏インタビュー

日本の最大の輸出先である中国の経済低迷はしばらく続く可能性が高い。そんなか中国人の消費マインドが急速に変化しているという。どう変わりつつあるのか？　ショウシン商事代表のモウ・ショウシン氏に話を聞いた。

ショウシン商事㈱代表

▽もう・しょうしん
ショウシン商事㈱代表、一般社団法人「日本ブランド協会」代表理事。中国・黒竜江省出身。２０１３年千葉大学大学院を卒業。同年４月サンスター㈱入社。２０１４年中国向け越境ECコマース支援企業・ショウシン商事設立。２０１７年中国のアリババグループが設立したオンラインモール・タオバオと連携、授権企業となる。現在、１００社以上の日本企業との取引を行っている。

日本ブランドのみで売れる時代は終わりつつある

―御社は日本の宝飾、時計、化粧品、バッグなどを中国向けに販売していますが、今年変化がありましたか？

「以前ほど高級品が売れなくなり、購入価格帯が低下しました。理由は中国経済の先行き不安により、お金があっても不必要なものは買わないマインドが生まれたからです。お金は稼げるからあるだけ使う、見栄のために競ってブランド品を身に着ける風潮はなくなりつつあります。気になるのはバッグが売れなくなったことです。ご存じのように中国では欧米の一流ブランドバッグのための工場があります。そのため中国の革製品の縫製技術がアップし、それなりの商品が自国で流通しつつあります。中国の消費者がそれを認識できるようになり、〝日本製だから、良い商品〟とは必ずしも思わなくなったのかもしれません」

―中国の消費者が賢くなったと？

「それはブランドや日本の製品の問題ではなく、経済開放から40年経って中国人が自分の目で良い品を見分ける目と、本当にいま必要なものなのかを考える力がついてきたからでしょう。中国の不動産バブル崩壊は、中国人消費者を冷静にさせ、より賢くしていくと思います」

―それは中国向けの日本の宝飾や時計などの売れ筋に変化をもたらす？

「いずれそうなるでしょう。例えば宝飾で言えば、今年アコヤ真珠が大ヒット映画の影響もあり、人気になり、日本の宝飾全体もそれに引っ張られて買われました。しかし、日本の宝飾人気は、素材である真珠や金、天然ダイヤモンドがホンモノだと評価されているからで、デザイン性で売れているとはいえません。一部の宝飾デザイナーを除いて日本の卸やメーカーは中国人が好むデザインを知らないし、研究もしていません。売れるからそれでいいと思っています。しかし、中国を含めアジアで日本ブランドが力を持つのは自国でコピー商品、偽ブランドが氾濫しているからです。いまの中国では自分が購入した品物が工場から手元に届くまでの経過をネットで調べることができます。この先、中国人消費者の目が肥えて賢くなれば偽ブランドはかなり減るはずです。そのとき日本は何を売るのでしょうか？」

賢い消費者へ変身

〈2面へ続く〉

百貨店売上高、入店客数 20カ月連続プラス

日本百貨店協会が10月の概況発表

一般社団法人日本百貨店協会は11月24日、2023年10月全国百貨店売上高概況を発表した。売上高総額は4531億円で、店舗数調整後の売上高は前年同月比6・1％増、入店客数は2・6％増と共に20カ月連続プラスとなった。気温が高く、秋冬物や防寒関連商品の伸びはなかったものの、ラグジュアリーブランドのバックや時計、宝飾品など高額商材や化粧品は、引き続き国内外共に好調に推移している。

コロナ前の2019年比では19・9％増、2018年比でも同水準を維持しており、回復基調は鮮明となった。顧客別では、インバウンドが円安に国慶節・中秋節休暇等による客数増もあり、178・9％増と19カ月連続の増加の383億円で、2014年10月の調査開始以来、2019年4月の344億円の最高額を更新した。

地区別売上高では、対前年同月比で京都16・6％、大阪14・8％、神戸10・9％増と関西地区が好調。九州・福岡も13・5％増と高かった。

商品別売上高では美術・宝飾・貴金属が対前年比14・8％増、33カ月連続と好調をキープした。

一般社団法人日本ジュエリー協会認定
ジュエリーコーディネーター検定 3級 第47回
試験日 2024年3月6日(水)
試験会場 札幌・仙台・東京・甲府・名古屋 大阪・広島・福岡
申込期間 2023年12月1日(金)～2024年1月18日(木)
※団体申込は2024年1月16日(火)締切
※期間外の申込は無効
Web申込あり
試験の詳細はこちら
受験案内(願書)の請求方法
返信用封筒(長形3号)に84円切手を貼付の上、請求者の住所・氏名を記入し、2024年1月9日(火)必着で(一社)日本ジュエリー協会までご郵送ください。
初めて受験される方への特別措置
今回の試験を欠席した方は、次回(2024年8月試験)の試験を追加費用なく受験できます(該当者には2024年4月19日(金)に案内を発送)。
JCアンバサダー モデル・タレント ジュエリーコーディネーター アン ミカ
一般社団法人日本ジュエリー協会
〒110-8626 東京都台東区東上野2-23-25
TEL.03-3835-8567
FAX.03-3839-6599
https://jja.ne.jp

宝石輸入製造研磨卸
カラーストーンのことなら何でも
原石買付よりカッティングまで一貫体制
研磨・ルースのご相談承ります
MIYUKI
株式会社ミユキ：東京都台東区上野5-16-13 MKビル
☎ 03-3836-4331　FAX 03-3836-3633
メールアドレス：mail@miyukigroup.com

宝飾のプロが正確でスピーディーな査定
質
ご新規様キャンペーン
通常金利1％ 業界最安
利息 1ヶ月間 ¥0
宝飾品・ブランド品・骨董品・何でもOK。大口・在庫担保融資可。
2回目以降、利息月1％、ご融資100万円以上。
山手線 JR御徒町 日比谷線 仲御徒町 ★セブンプラスワン
谷口宝飾グループ
質 セブンプラスワン
お気軽にご相談下さい。営業時間◆月～金10時～18時
03-3835-0888
東京都台東区台東3-12-8　東京都公安委員会 質屋営業許可番号 第306609803009号

6月10日「時の記念日」を祝日に!!　時計工藝新聞社は提唱しています

6月10日の「時の記念日」は、大正9年（1920年）に制定された歴史ある記念日である。また、祝日のない月は6月だけであったこともあり、時計工藝新聞社では、長年〝時の記念日を祝日に〟を提唱している。

JTO WINTER SALE

歳末・Xマス商戦へ25社

特等の「宝飾お買い物券10万円」など計3310本が当たる抽選会も実施

12月4日から8日まで5日間開催

日本唯一の宝飾専門街「ジュエリータウンおかちまち」（通称JTO・東京都台東区上野、山本孝広会長）は、12月4日から8日までの5日間、歳末・クリスマス商戦に向けて「JTO WINTER SALE」を開催している。

今回のセールでは、JTOが街のイメージとしてうたっている「花と宝石の街」にちなみ、参加の会員全店舗にポインセチアの花を飾り、店頭に紫色の地に「タウンセール」の文字を大きく刷り込んだのぼり旗を掲げて、来店者を歓迎している。

セール期間中、参加会員店で商品を購入すると、1万円ごとに抽選券1枚、5千円で補助券1枚（補助券2枚で抽選可）が進呈され、抽選会場のJTO事務局（台東区上野5丁目第3オリエントビル4階）で抽選を行う。

抽選の景品は、特等「宝飾お買物券10万円」2本、1等「同5万円」5本、2等「同1万円」30本、A賞「松坂牛またはブランド米」10本、B賞「果物詰め合わせまたは焼豚」15本、C賞「鍋セット」20本ほか、D～H賞まで計3310本が用意されている。

抽選受付時間は午前10時半～午後6時。

▼参加会員社（25社）＝㈱赤坂ユニベイスGOSHO、R・P・JEWEL´S㈲、石福ジュエリーパーツ㈱、㈱エステート、㈱オーロラ、㈲きしの、㈲玉煌、㈱桑里商事ジェイ・ワン、㈱三和真珠、シーフォース㈱、ジュエリーエバト、㈲セブン宝飾、㈱セレナ、ダイドウ商事㈱、㈱タカトウ、㈱高橋宝飾、㈱dlogs、中川装身具工業㈱きんや、㈱パーツハウス、プラチナ宝飾㈱、㈱ふれんど、村田宝飾㈱、㈱未生ジュエリー、㈱メルキュール、㈱ユニオン真珠。

第33回公募2024日本ジュエリー展

応募要項発表

日本ジュエリーデザイナー協会　創立60周年記念展も

公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会は、このたび「第33回公募2024日本ジュエリー展」の応募要項を発表した。

隔年開催されている同展は、2024年開催の今回が同協会創立60周年記念の節目にあたる。6月に開催される入賞および入選作品展覧会（東京都美術館）では、同協会創立メンバーと名誉会員、現会員らの作品展「60周年記念展」を同時開催する。

【応募要項】
▼応募登録締め切り
2024年3月8日（金）
▼作品締め切り
2024年3月19日（火）
▼応募条件

未発表の装身具（過去に他の公募展に入選および印刷物等で公表されていないものに限る）。使用素材は自由（装身具として着用できるものに限る）。同一コンセプトの作品5点まで。コンセプトの異なる作品は別途応募。作品サイズは縦横高さ80㎝以内、ゆうパック小および中の箱に入る大きさであること。

▼応募部門
①一般部門②under26部門③JJDA会員部門④海外部門

▼応募料
①一般部門1万円②under26部門・4000円③JJDA会員部門・9000円④海外部門一般・2万円⑤海外部門under26・1万7000円（コンセプトの異なる作品2種以降一般・8000円、under26・3000円、JJDA会員・7000円）。

▼応募資格
個人、グループ、法人を問わない。under26部門は2024年3月23日時点で26歳以下の人に限る。27歳以上の人は一般部門。国籍不問。海外からの出品は海外用応募要項を確認すること。

▼賞・賞金
大賞1名（副賞30万円）、優秀賞2名（副賞各10万円）、under26部門賞1名（副賞5万円）、海外部門賞1名（副賞5万円）、招待審査員賞2名、60周年記念JJDA特別賞1名、奨励賞若干名、日本ジュエリー協会（JJA）賞1名。部門賞以外はすべての部門から選出する。

▼審査員
招待審査員＝福田哲夫・産業技術大学院大学名誉教授、本間恵子・ジュエリージャーナリスト。審査員＝長井豊（委員長）・日本ジュエリーデザイナー協会会長ほか4人。

▼選考基準
創造性があること、独創性であること、提案性があること、素材および技術が的確であること。

▼展覧会会場・会期
東京都美術館1階第3展示室、2024年6月8日（土）～13日（木）。

▼登録および問い合わせ先
〒104-0032東京都中央区八丁堀4-11-7アライビル6F、☎03-3523-7344同協会公募展係まで。

トキめき☆キラめき

グローバル化に逆行する日本女子プロ協会

米女子ツアーに比べ出場資格が厳し過ぎる〝弊害〟

その昔、女子プロゴルファーを紹介する写真付きガイド本は「怪獣図鑑」と呼ばれた。しかし、今では20歳前後のプロテストに合格したばかりの若手が活躍して人気を集め、黄金世代、プラチナ世代、ダイヤモンド世代と愛称もきらびやかになり国内に留まらず、海外でも輝きを放っている。

今年の米女子ツアーには世界中から193選手が集結し、ポイントランク80位までが来季出場のシード権を獲得。日本勢は10位・古江彩佳（23）、12位・畑岡奈紗（24）、17位：笹生優花（22）、48位・西村優菜（23）、74位・勝みなみ（25）の5選手が入った。西村と勝はルーキーイヤーの快挙だ。また、2019年全英女子オープンに勝った渋野日向子（25）はランク83位。出場試合は限られるが準シードを手にし、来年も米女子に専念して戦う。

また国内で開催された日米共催「TOTOジャパンC」に勝った稲見萌寧（24）も来季からの米女子ツアーに加わり、西郷真央（22）、吉田優利（23）、アマの馬場咲季（18）の3選手は米アラバマ州で行われるQシリーズ（11月30日～12月5日）を受験する。さらに、21歳の岩井明愛・千怜姉妹もすでに米参戦を計画するなど、国内から人気選手の海外流出トレンドが止まらない。

米女子ツアーは腕に覚えのある世界中の女子ゴルファーに門戸を開いており、厳しい出場資格もなく誰でも受け入れる。ステージ1、ステージ2を通過して最終予選で45位に入ることで米女子ツアーメンバーの仲間入りを果たすことができる。

だから、日本で自信をつけた女子プロが米女子ツアーへとステップアップするのは自然の流れといえる。

ところが日本女子プロ協会（JLPGA）は閉鎖的だ。ツアー出場のためのQT（クォリファイングトーナメント）は行われているが、プロテストに合格したJLPGA会員にしか出場資格を認めていない。海外選手が毎年のように賞金女王になり、日本選手の影が薄くなったことに慌てた女子プロ協会が数年前に規約を変えたと言われている。しかし、世界広しと言えど、資格認定のためのプロテストが行われているのは日本だけだ。

ゴルフは五輪競技に採用され、ロレックスランキングで世界中の女子プロが順位付けされるなどグローバル化が進んでいる。そんな潮流に逆行するようにJLPGAはいまガラパゴス化に舵を切っているわけだ。日本から外国選手を締め出せば、ツアー全体のレベル低下は免れないと指摘する関係者は多い。そのうえ人気、実力とも高い若手が海外に目を向けていなくなれば、いずれ世界から取り残された日本女子ツアーにもなりかねない。

協会幹部がいまの女子ツアー人気に満足していると、取り返しのつかないことになりそうだ。

（スポーツライター・三山典央）

日本と中国の業者さんのための教育事業にも本腰

孟祥鑫氏インタビュー

1面から続く

――そうなると、新型コロナ禍で活躍してきたソーシャルバイヤー（以下SB）も変化しつつあると？

「いまのSBは宝飾の知識や日本の商慣習などを知らなくても顧客の求めに応じて日本の商品を迅速に発送できるだけの在庫＝資金力があれば利益を得られます。しかし、中国の消費者が賢くなれば、それに応じた幅広い知識や人脈を持たなければ生き残れません。中国の消費者が欲しがっているデザインなどの確かな情報を日本の卸やメーカーの方々にお伝えする役割も果たさなければなりません。それには一社だけではダメで複数の会社が集まる必要があると感じています」

――最近在日中国人SBの団体や協会ができているのはそうした背景があるのですね。モウ代表は今後どのような活動を考えていますか？

「中国向け越境ECの支援事業を続けながら、日本と中国の業者さんのための教育事業にも本腰を入れるつもりです。コピー商品が横行する中国では、ブランド品を鑑定能力のある業者が大変貴重な存在で、多くのファン＝顧客を持っています。私は今年10月から一般社団法人日本ブランド協会を本格的に始動して、そうした中国の業者を日本で定期的に教育する活動をスタートしました。すでに2回、合計100名近い中国のセレクトショップ、ジュエリー、ウォッチの店舗のオーナーやチェーン店の責任者を受け入れ、日本での鑑定方法や日本の商習慣、実務などの勉強、実際のオークションの見学や体験などを積んでいただいています。さらに、日本のジュエリーや時計の小売業者の皆さんや、工房見学、職人さんやデザイナーの皆さんとの交流を通じて、新たな流通作りの手助けをしています。今後はそうした活動を通じて日本と中国の業界の発展に尽くしていきたいと考えています」

12月25日からウインターセミナー開催

東京・名古屋で14講座　日本宝飾クラフト学院

日本宝飾クラフト学院では、恒例のウインターセミナー（第84回宝飾実務講座）を12月25日（月）から東京本校（御徒町）と名古屋校で開講する。

このセミナーは、同学院が毎年夏に開催し多くの方が受講している夏期宝飾実務講座の人気講座を集めたもので、今年は東京と名古屋合わせて14講座を行う。

取り巻きセッティングやパールの糸替えなどの実務技術から、3DCAD、エタニティリング制作などの専門技術まで。需要の多い基礎からわかる買取入門や1日で分かる宝石学入門など宝石に関する講座も充実。受講の申し込みは同校のホームページで受け付けている。講座の詳細についても掲載されている。

好評の複数受講割引や企業割引などは今回も継続して行われる。すぐに定員に達してしまう講座もあるので、希望者は早めに申し込むとよい。

問い合わせは、日本宝飾クラフト学院 東京本校☎03-3835-3388。申し込みは、同校ホームページから。https://www.jj-craft.com/

セミナーの様子

NYで世界デビュー

IMAYOが誇るハイエンドジュエリーブランド「かがよい」

㈱今与（京都市中京区、今西信隆代表取締役）のハイエンドブランド「kagayoi（かがよい）」がニューヨークで世界デビューした。

IMAYOが、2023年10月、ニューヨークにて「kagayoi（かがよい）」を紹介するイベントを開催。

会場はニューヨークの中心にそびえ立つ「クラウンビルディング」。その内側は世界で最もエクスクルーシブと謳われる完全会員制のホテル。

このホテルは「和」をテーマにしたホテルであり、マンハッタンの中枢というロケーションにありつつ、陶芸家・辻村唯の器や、長谷川等伯の『松林図屏風』もモチーフにしたウォールアートが飾られていたりと、極限まで「本物の日本」志向を貫く都市型リゾート。

そんな次世代ニューヨークの震源地で京都発のジュエリーブランド「kagayoi（かがよい）」のイベントが開催された。

当日の夜、幕が開けると、華やかにドレスアップした方々が美しくしつらえた会場に次々と姿を現した。この日のために考案されたカクテルやカナッペが優雅に行き交う中、社交界の花形をはじめ、ジュエリー研究家、著名なジュエラーはじめ錚々（そうそう）たる面々が《かがよい》の輝きを真剣に見つめた。

日本ジュエリーデザイナー協会の元会長　山田禮子さん逝去

日本ジュエリーデザイナー協会名誉会員の山田禮子さんが10月24日に死去した。享年90歳。

山田さんは、1933年生まれで、1956年に東京芸術大学美術学部工芸科彫金を卒業し1958年に同専攻科を卒業。1964年には日本ジュエリーデザイナー協会創立会員として参加、理事25年、監事3年を務め1989年～1994年度まで会長を務めた。2008年からは名誉会員だった。

TASAKIブライダルフェア開催中

ダイヤモンドを原石から選び抜き、世界最高グレードまで磨き上げる卓越した研磨技術や鑑識眼を持つことでサイトホルダーに認定された、世界でも稀有なハイジュエラーであるTASAKIは、12月1日（金）から2024年1月8日（月・祝）まで、「TASAKIブライダルフェア」を全国の対象店舗で開催している。

フェア期間中は、TASAKIを代表するエンゲージメントリングである「ピアチェーレ」や「ブリッランテ」、「ピアノ」など、TASAKIならではのモダンで洗練されたブライダルジュエリーを豊富なバリエーションで一覧できる。

期間中に対象のブライダルリングを成約いただいたお客には、ティアラレンタルをはじめとした素敵な特典をご用意している。

《TASAKI公式サイト ブライダルフェア特設ページ》https://www.tasaki.co.jp/bridal/bridal-fair/

「忍たま乱太郎」ダブルリング ネックレス27日まで予約受付

㈱ユートレジャー（東京都新宿区、伊藤崇史代表取締役）は、「忍たま乱太郎」の「忍たま30ベストコンビ投票」企画で1位となった『土井半助&山田利吉』のダブルリングネックレスを11月28日（火）～12月27日（水）の期間限定で、ユートレジャーコンセプトストア池袋、ユートレジャーオンラインショップ（https://u-treasure.jp/license/nintama）で予約受付を行う。

このたびの新作は、多くの要望が寄せられていたダブルリングネックレス『土井半助&山田利吉 Ver.』。表側にはふたりの名前を、内側にはそれぞれをイメージしたモチーフの刻印をあしらった。

税込価格はシルバー：1万9800円、K18イエローゴールド：16万5000円。

眼鏡・光学器

パリミキHD

個人投資家向けオンライン説明会を開催

恒吉社長　24年3月期四半期決算を説明

11月29日に行われたオンライン説明会

「パリミキ」を展開している㈱パリミキホールディングス（以下パリミキHD、東京都港区、澤田将広代表取締役社長）は11月29日、個人投資家向けのオンライン説明会を開催した。

説明会は上場会社と個人投資家が出会えるプラットフォーム「logmi IR Live」で行われ、スピーカーとしてパリミキHD執行役員で㈱パリミキ社長の恒吉裕司氏が登壇。パリミキHDの「2024年3月期第2四半期決算」並びに今後の取り組みについて説明した。また、事前に受け付けた質問や当日の質問にも答えた。

すでに同決算については11月14日発表しているが、恒吉社長の説明に多くの個人投資家が納得したのか、29日の終値470円が、30日の始値は480円、同日は一時520円まで上昇した。結果、30日の終値は年初来高値となる519円だった。

今年4月1日付けで恒吉社長となって以来、㈱パリミキホールディングスの株価は右肩上がり。4月3日の始値331円から56・8%上昇したことになる。

「和真」を買収ルックス社の狙い

1面から続く

日本の眼鏡業界に大変革　今後さらなる投資も

ルックスオティカ側はコメントしていないが「㈱和真はオーナー家があり、その判断ひとつで株式取得が可能だったことに加えて、直営店70店舗は規模的に手ごろだったからではないか」（大手眼鏡チェーン関係者）との見方が強い。日本の眼鏡業界の発展に尽力しつつ、日本の眼鏡業界の商習慣などを学ぶという目的にも叶う規模だったこともある。ルックスオティカの関係会社には日本を代表するメガネレンズの会社もあることから合意後の手続きに手間取っているのは独禁法の絡みもあるようだ。

また、米国での買収劇での苦い経験があったことから、最初から日本の業界を波立たせる買収を避けたいとの意向があるという解説をする人もいる。ある日本の眼鏡業界関係者も「相手が和真とは驚いたが、和真を経営するには、フレンドショップやフランチャイズのオーナーらの合意を取り付ける必要がある。そのため当面は日本らしさ、和真らしさを残した穏やかな経営になるのではないか」と言う。

ただし、今回の買収は将来規模を拡大するための最初の一歩と受け止めている業界関係者は多い。

「今回の買収は、テクノロジー化が遅れている日本の眼鏡市場なら後発でもまだまだ収益が望めると考えてのことでしょう。わざわざ人口減の日本に進出するのは、例えばフランスの倍の人口を抱えながら眼鏡市場規模が同じというのはおかしい、眼鏡の単価を欧米並みに上げればもっと利益は上がるはずだ、との思いがあるからでしょう。もちろん、シンガポール同様に今後成長が見込めるアジアの眼鏡市場の拠点としてカントリーリスクの低い日本を選んだとの見方もできます。だとすると、当然、今後さらなる投資が行われるはずです。また、日本の消費者からすると日本国内における低価格量販店チェーンのアンチの客層の受け皿ができた、という意味で大きな変革です。これまでは〝価格は高くても最先端のテクノロジーで作られた品質がよく、ファッション性の高い眼鏡〟を希望する客層に応えようとする眼鏡店はあっても実現できなかった。その多くが小資本だったからです。ところがルックスオティカの参入で変わる可能性がある。ルックスオティカが仕掛けなくても今後眼鏡店の淘汰は進むでしょう。眼鏡業界は内向きになりがちで、消費者目線を忘れがちですが、今回の買収をキッカケにして消費者中心の眼鏡作りに変わっていくのではないか」（関東の眼鏡店関係者）

国内の低価格量販店チェーンの「アンチ客層」への受け皿を期待

㈱和真は一般社団法人日本メガネ協会の主要加盟社でもあるため、この買収劇は日本社会における眼鏡業界の存在強化につながる可能性もある。

昨年は国内外で約460店舗を展開する眼鏡チェーン、「オンデーズ」がインドの同業「レンズカート」と経営統合。先日は福井県鯖江市に本拠地を置き、金子眼鏡とフォーナインズを経営統合した「ジャパン・アイウェア・ホールディングス」が上場した。

少なくとも今回の買収劇で眼鏡業界の再編が本格化するのは間違いなさそうだ。

ジンズ社長交代

田中 亮氏が就任

田中亮新社長

㈱ジンズホールディングス（東京本社：千代田区、田中仁代表取締役社長）は11月29日に取締役会を開催し、12月1日付けの執行役員及び連結子会社の役員人事を決めた。

国内アイウエア事業を運営する㈱ジンズの代表取締役社長には、新たに田中亮㈱ジンズホールディングス取締役副社長で同社EW事業開発本部長兼商品本部長兼マーケット本部長が就任する。田中仁代表取締役社長兼CEOは取締役に退く。

なお、田中仁氏は引き続き㈱ジンズホールディングスの代表取締役兼執行役員兼最高経営責任者（CEO）を務め、田中亮氏も㈱ジンズホールディングスの取締役副社長兼執行役員を続ける。

今回の交代理由について同社は、田中亮氏が副社長としての実績を積んだことが評価されたもので、今後は田中仁氏の有力な後継候補の一人として経営を推進していくことを期待しているものだとしている。

田中亮氏は1985年群馬県生まれ。2008年慶應義塾大学経済学部卒。みずほ銀行を経て11年3月ジンズホールディングスの完全子会社㈱フィールグッドに入社。翌年事業本部長に就任。17年4月に㈱ジンズホールディングス（当時㈱ジンズ）入社。経営プランド戦略本部長を経て20年12月執行役員、21年11月取締役、22年12月取締役副社長に就任している。

バッジ・カップ・盾・ペナント・章
オリジナル製品
銀和徽章
中央区日本橋茅場町2-6-11
TEL（3667）5094～6

柿が10倍うまくなる豆知識を紹介

今が旬

21世紀の医療　健康の知っ得　裏話

甘柿、渋柿の違い、ビタミンCの多さ、選び方、おいしい食べ方

柿がおいしい季節です。スーパーなどでついつい手を出してしまう、という人も多いでしょう。

9～11月に旬を迎える柿の原産国は意外にも日本や中国。学名も「kaki」と言い、種類はなんと1000種ほどあり、渋味のもとであるタンニンが水分に溶けない「甘柿」、タンニンが水分に溶けて渋味を感じる「渋柿」に分かれています。

甘柿には「完全甘柿」と「不完全甘柿」があります。完全甘柿は種の有無に関係なく甘くなり、不完全甘柿は種の周りだけ甘くなります。完全甘柿は温度が低いと渋柿になることがあります。また、渋柿も「完全渋柿」と「不完全渋柿」とに分かれ、完全渋柿は種の有無に関係なく渋くなり、不完全渋柿は種の周りだけ甘くなるのです。

柿の収穫量日本一は和歌山県で2位奈良県、3位福岡県となっています。

果物で気になるのは、食べ過ぎでオーバーカロリーになること。柿はどのくらいのカロリーがあるのでしょうか？

柿を生で食べた場合、100g当たり60キロカロリーとされています。ちなみにごはん100gが156キロカロリーですからそれほど多いわけではありません。

柿の栄養分で特筆すべきはビタミンCが豊富なことです。その含有量は、ミカンの2倍以上で、100g当たり70mgとされています。

日本で生産されている完全甘柿のうち半分以上を占める富有柿は、1個150～200g。1個でビタミンCの1日の摂取目安の100mgのビタミンCをクリアできることになります。

柿には、ほかにも食物繊維、ビタミンA、葉酸、カリウムやマンガンなどが豊富に含まれています。

柿の選び方を栄養士の先生に聞いたところは、実は鮮やかなオレンジ色で、ヘタが乾燥していない緑色のものを選ぶのが良いそうです。買って数日で完熟が進んでしまうので、食べるまでは水濡らしたキッチンタオルやティッシュペーパーをヘタにかぶせるといいとのことでした。

ちなみにビタミンCをたくさんとると風邪予防になると言われていますが、科学的根拠はありません。ノーベル賞を2度授賞した、ライナス・ポーリングという化学者が「ビタミンCと風邪」という本を書くなどしてビタミンCの有益性について書いたのをキッカケに多数の論文が出たからですが、その後の検証研究で否定されているようです。

（医療ジャーナリスト・滝川七海男）

スコアアップの近道

ドライバー飛ばすには滞空時間の長いボール

プロゴルファー小野寺誠の極意

1970年生まれ、東京都出身。16歳で渡米して江連忠プロと出会い、試合を転戦しながらゴルフ最新理論を学ぶ。96年日本プロテスト合格。多くのプロ、アマを指導し、レッスンが大人気。

コースラウンドでドライバーショットが予想外に飛ぶと、「今日イチが出たっ！」と大喜びのアマチュアをよく見ます。

でも、ホールロケーションが打ち下ろしだったり、落下地点が急な下り傾斜だったり、たまたまフェアウエーが硬くボールがよく転がったり、というケースがほとんどです。だから運良くランが出て、飛距離を稼いだという事実をよく認識していません。

多くのアマチュアは日ごろからドライバー飛距離を伸ばそうと涙ぐましい練習に取り組んでいますが、プロが試合で使って飛ばすからとロフトが立ったり、シャフトが硬いオーバースペックを選びがちです。パワーとテクニックがあればいいのですが、多くのアマチュアはクラブ性能を十分に引き出せず、現実には飛ばすのは難しい。

ドライバーは14本のクラブのなかでもっともシャフトが長く、飛距離が出るように設計されています。ただし、十分なキャリーを得ることができなければ安定した飛距離が得られない、ということを理解してください。

大放物線描く高弾道の打ち方

一般的にアマチュアの場合、ドライバー飛距離は220ヤード前後であり、平坦なフェアウエーでは落下してボールが転がるランの割合は1割と言われています。つまりキャリー200ヤード、ラン20ヤードです。

そして最大飛距離を得るには、最適な弾道の高さによる滞空時間の長さがキャリーアップに直結します。

それでは滞空時間の長いボールを打つにはどうすればいいのでしょか？

それが高弾道ボールです。アマチュアは十分な高さが得られないため、キャリーで20%ぐらい飛距離をロスしています。ティーアップした状態でスイングし、クラブの入射角がゆるかになれば、イメージ的には最高到達点の高さは7番アイアンの目線になります。もちろん7番アイアンよりもドライバーの最高到達点は先になりますが、ティーイングエリアに立った時に、奥の林の木のてっぺんに目線がいかなければ、最適な高さが得られないと覚えてください。

アマチュアでも谷越え、池越え、バンカー越えになると、キャリーでちゃんと越さなければいけないと意識できます。それを普段から習慣付けることが肝心です。

フェアウエーに落下してからのランを期待するのではなく、ターゲットまでキャリーで飛ばすことを意識することで飛距離アップにつながります

キャリーを意識すると飛距離が伸びるだけでなく、ランが極端に少なくなる雨の日のラウンドや打ち上げホールでのキャリーが確保されて、スコアメイクが楽になります。

そして十分なキャリーを出すためには、ボールに当てておしまいではなく、フィニッシュを安定させることです。

大きな放物線を描く高弾道ボール目指して、飛距離アップにつなげてください。

HOYA

日本ライオンズクラブのメガネリサイクルに協力

HOYA㈱（東京都新宿区、池田英一郎代表執行役CEO）のメガネレンズ事業を担うHOYAビジョンケアカンパニーは、メガネリサイクル事業を行う日本のライオンズクラブと協力して、家庭で使わなくなったメガネを回収するプロジェクト「アイ・ラブ・エコプロジェクト」を実施。

回収期間：12月1日～2024年3月31日

回収場所：プロジェクトに参加している眼鏡店までお持ちください（参加店は下記プロジェクトページより確認できる）。

■アイ・ラブ・エコプロジェクト https://www.vc.hoya.co.jp/corporate-information/sdgs/

世界には、メガネを必要としても手に入れられない人が大勢いる。そのような人たちにメガネを届けるために、HOYAは日本のライオンズクラブと協力し「アイ・ラブ・エコプロジェクト」としてメガネのリサイクルを推進している。

時計・宝飾・眼鏡　11月下旬までの主なIR情報

◆（11月22日）㈱ビジョナリーホールディングス（本社：東京都日本橋、松本大輔社長）は「Horus㈱による当社株式に対する公開買い付けの結果並びに親会社、その他の関係会社、主要株主である筆頭株主及び主要株主の異動に関するお知らせ」を発表した。買い付け期間（10月10日～11月21日）内に買い付け予定数下限の2483万7300株を上回る3056万8876株の応募があり公開買い付けは成立した。公開買付者は、㈱日本企業成長投資及びそのグループが投資関連サービスの提供を行う投資ファンドの支配下にあるHorus HD㈱の完全子会社。これにより、Horus㈱は全株数の82・05%の株数、議決権を持つ筆頭株主となる。一方、これまでの筆頭株主だった、エムスリー㈱（本社：東京都赤坂、谷村格社長）をはじめ、ソニーグループ㈱、日本マスタートラスト信託銀行株、㈱日本カストディ銀行、THE BANK OF NEW YORK MMELLON 140042、NTTドコモらは公開買い付けに応募し、株主から外れた。なお、Horus㈱は今回の公開買い付けで、全株式を取得するに至らなかったため、スクイーズアウト（企業買収において、大株主が少数あるいは特定の株主の株式を金銭等を交付して強制的に取得する手段）を行う予定。上場廃止は予定通り行われる見込み。なお、㈱ビジョナリーホールディングスが10月6日にリースした「Horus株式会社による当社株式等に対する公開買い付けに関する意見表明のお知らせ」によると、公開買い付け成立を条件に、エムスリー㈱はHorus㈱に再投資し、Horus㈱への出資割合は25%を想定しているとしている。

時計工藝新聞のご購読、広告掲載のお申し込みは
☎03-3501-9727

金・銀・プラチナの社章で多数の実績
126年の歴史と信用で培った松本徽章工業の徽章製造技術を、貴社の売上増進にお役立て下さい。
★80%はOEM製造です。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。
★バッジ専用のパンフレットをご用意しております。
創業明治30年
松本徽章工業株式会社
http://www.matsumoto-kisho.co.jp
本社　〒111-8566　東京都台東区元浅草1－12－2
TEL 03-3842-6161（代表）・FAX 03-3845-6267
営業部第3グループ
日本橋営業所 TEL03-3241-3581・横浜支社 TEL045-252-5175

真心と感動を
パッケージングする、エーワ

http://eiwabox.com
EIWA 株式会社 エーワ
〒110-0016 東京都台東区台東4-18-10 TEL 03(3834)3491 FAX 03(3835)4729
〒543-0074 大阪市天王寺区六万体4-20エルエムヒルズタ陽丘2F TEL 06(6774)6400 FAX 06(6774)6403
埼玉/香港/中国

第2回 KISHUNドリームコンテスト

受賞7作品

宝飾業界の未来担う力

貴瞬が主催

㈱貴瞬（東京都台東区）は、10月10日から11月10日まで「第2回KISHUNドリームコンテスト」を実施していたが、このほど受賞者が決定した。

これは、年々縮小している宝飾業界のでは、職人・デザイナーの高齢化も進んできていることから、「宝飾業界の現状を180度変えてくれるような」若い力の活躍が期待されている。

また、近年SDGsに対する意識が世界中で高まっており、今後さらにサステナブルなものづくりを継続するためには、未来を担う若い力が必要不可欠となっている。そこで今回、同社の中古宝石を使ったジュエリーデザインを募集し、若い力が活躍するきっかけづくりの一環として『KISHUNドリームコンテスト～180度変わるような体験を～』を開催した。

募集アイテムはリング、ネックレス。テーマ石はルビー、サファイア、エメラルド。

◆第2回KISHUNドリームコンテスト受賞者◆

【一般部門】

大賞：三浦和俊さん。特別賞：林瑞季さん、網野日南さん。

【キッズ部門】

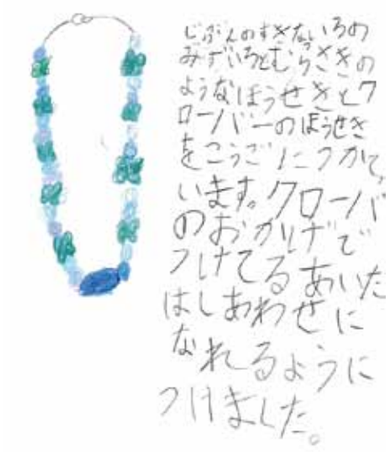
大賞：ひがしひづるさん（小2）。特別賞：よなみねはるさん（小3）、とよだえまさん（小2）。

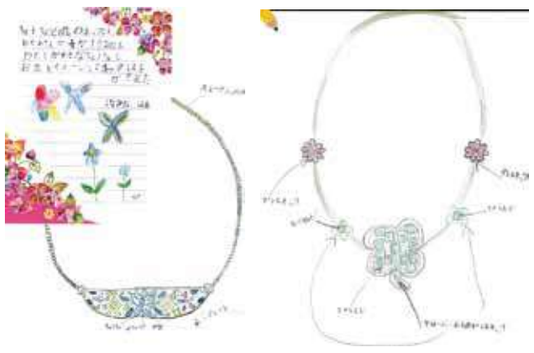
一般部門大賞 三浦和俊さん

【特別賞】林瑞季さん

【特別賞】網野日南さん

キッズ部門大賞 ひがしひづるさん





【特別賞】
よなみねはるさん（左）
とよだえまさん（右）

【特別賞】
すずきいろはさん

【KISHUN ドリームコンテスト審査員】
クリエイター 中村暖氏。
マーケティングアイズ株式会社代表取締役・理央周氏。
イラストレーターの安部祐一朗氏

第35回 国際宝飾展

2024年1月17日～20日 東京ビッグサイトで開催

日本最大の宝石の祭典 前回比100社増の720社出展

主な出展社紹介

2024年1月17日から20日に東京ビッグサイトで開催される「第35回国際宝飾展（IJT2024）」は、あらゆる種類のジュエリー・アクセサリーが一堂に集結する日本最大の宝石の祭典であり、今回は前回比100社増の720社が出展する。

同展では、高級ジュエリー、ライトジュエリーから、鉱物、天然石ルース、ハンドメイドに必要な素材・パーツまで、『実際に見て、比べて、特別価格で仕入れができる』宝飾卸・メーカーが出展し、日本、中国をはじめとしたアジア各国のバイヤーや、宝飾品ビジネスに関心のある方、これから新規参入したい方、ハンドメイド作家が仕入れやブランド導入を行う。

今回は、主な出展社を紹介する。

◆BeBe工房◆マベからマベパールを生成している。壱岐産アコヤパールのルース、ピアス、ネックレスも取り扱う。パール、オパール、ダイヤを使った貴金属アクセサリーをオリジナルデザインで製造。

◆㈱イノウエ◆強みは1本の金線を職人の手で叩き・ひねり・曲げて商品を立体的に形成する「線加工製法（ラインワーク）」。その特徴は、空間を豊かに演出する華奢・繊細なデザインの具現化であり、強度や柔軟性を兼ね備えている点。

◆エバー産業㈱◆長年にわたって築いてきた国内外を問わない独自のネットワークを利用し、素材を仕入れ、高い技術の工房と連携して高品質のジュエリーを提供している。

◆㈱AMT◆西洋、東洋アンティークとジャパンリユースジュエリーを扱っている。中国瀋陽、香港に店舗事務所を構えており、商品の受託、委託も行っている。

◆㈱光新◆長年、色石に特化したことによって培った、確かな石を見る力と、国内、海外の仕入れ先、得意先などのネットワークからの得られる情報力によって、より良い素材の仕入れに努めている。

◆㈱新栄商会◆宝飾関連の総合商社。低価格商品から高額品、催事・イベントの企画提案、販促（チラシ・DM）提案まで幅広く対応致する。ジュエリーに関するビジネス提案する。

BeBe工房　マベパール

イノウエ　18K ピアス

エバー産業　DIARAT

AMT　PT900エメラルドリング

光新　PT ルビー

新栄商会　マザーズハンド

セイコー プロスペックス「スピードタイマー」から クラシカルでエレガントなメカニカルクロノグラフ

セイコーウオッチ㈱（東京都中央区、内藤昭男社長）は、〈セイコープロスペックス〉を代表するコレクションの一つ「スピードタイマー」から、メカニカルクロノグラフのレギュラーモデルとSEIKOブランド100周年記念限定モデルを各1種を12月8日に発売する。希望小売価格は、レギュラーモデルが35万2000円（税込）で、限定モデルが38万5000円（税込）。

スピードタイマーは、確実・正確に時を計り、0・1秒、0・01秒に挑むアスリートたちを支え続けてきたセイコーが1960年代にスポーツ計時のパイオニアとして、世界のスポーツシーンに新たな精度基準を打ち立てた計時機器を開発した。「スピードタイマー」は、セイコーが長年にわたって培ってきた、計時機器に求められる高い実用性を追求するデザイン哲学に基づいたコレクション。時間を正確に読み取るための視認性や判読性を備え、スポーツシーンに限らず、あらゆるシーンで正確に一瞬一瞬を記録する。

『The CITIZEN』デイト表示付 メカニカルモデル Caliber 0210

高精度と審美性両立　12月9日発売

シチズン時計㈱（東京都西東京市、佐藤敏彦社長）は、時計の本質を追求し、卓越した精度を誇る高品質ウオッチ『The CITIZEN』から、自社開発の新型高精度機械式ムーブメントCaliber 0210を搭載した、デイト表示付メカニカルモデル【希望小売価格88万円、特定店限定モデル】を12月9日に発売する。

同モデルは、精度を高めると同時に、豊かな審美性と質感を有し、腕にまとうことにより生まれる充足感や身に着ける人の人生に寄り添うことのできる腕時計を目指し、新たに、デイト表示付自社製新型機械式ムーブメントCal.0210を搭載。

新型ムーブメントCal.0210は、時間精度の長期持続性に優れるフリースプラング方式を用い、平均日差－3～＋5秒を実現。高精度と審美性を両立させる設計思想に基づき、美しくレイアウトされた輪列部品、部品精度や細部にまで施された仕上げが特長。

ガラパゴス諸島に生息する生物をモチーフのG-SHOCK

カシオ計算機は、耐衝撃ウオッチ〝G-SHOCK〟の新製品として、ガラパゴス諸島で環境保全活動を行う「チャールズ・ダーウィン財団」とのコラボレーションモデル『GW-B5600CD』（3モデル）を12月8日に発売する。

「チャールズ・ダーウィン財団」は、ガラパゴス諸島での自然環境を保護するために活動する国際的な非営利団体。1999年以来となる、〝G-SHOCK〟との2回目のコラボレーションが実現した。

『GW-B5600CD』は、ガラパゴス諸島に生息する生物のシルエットとその生息地である豊かな自然をテーマにデザインをした耐衝撃ウオッチ。電波受信機能とタフソーラーを搭載した「GW-B5600」をベースモデルに採用しながら、原料に再生可能な有機性資源を含むバイオマスプラスチックを、ベゼルやバンドに採用している。

メーカー希望小売価格は2万6400円（税込）

PEARL
世界のテーブルウェアブランド
NARUMI
美しい視生活を見つめる 株式会社パール
9月7日はクリーナーの日 メガネをきれいにしましょう。
（日本記念日協会認定）
〒135-0041 東京都江東区冬木21-11
TEL.03-3642-9227㈹ FAX.03-3642-9228
https://pearlweb.jp/

スマホ防犯は、ALSOK。

HOME ALSOK Connect
Always Security OK ALSOK
ALSOK 城東支社
【お問合せ先】
03－3833－8301
（受付　平日 09:00－18:00）
HOME ALSOK Connect 詳細情報はこちら→